

Smart Work, Smart Life

AICROSS

当社ビジネスチャットサービスの事業譲渡について

AI CROSS株式会社

(証券コード : 4476)

2021.3.31



事業譲渡に伴う業績予想の 修正について



売上高はメッセージングサービスの進捗好調のため当初予想を維持

- ビジネスチャットサービス事業譲渡による営業利益減
- 特別利益（256百万円）の発生

(単位：百万円)

	当初予想	修正予想	差異	(参考) FY2020実績
売上高	2,529	2,529	—	1,908
営業利益	255	229	▲26	191
経常利益	255	229	▲26	190
当期純利益	172	332	159	135

事業譲渡について



事業譲渡概要について



当社ビジネスチャット事業を、簡易新設分割により設立する株式会社DXクラウドに承継および株式会社DXクラウドの株式全てをナレッジスイート株式会社（証券コード：3999）に譲渡

AI CROSS



メッセージングサービス

HR関連サービス



InCircle

ビジネスチャットサービス

Knowledge Suite

ナレッジスイート株式会社



②株式全てを譲渡

(2021/6/1付)

株式会社DXクラウド

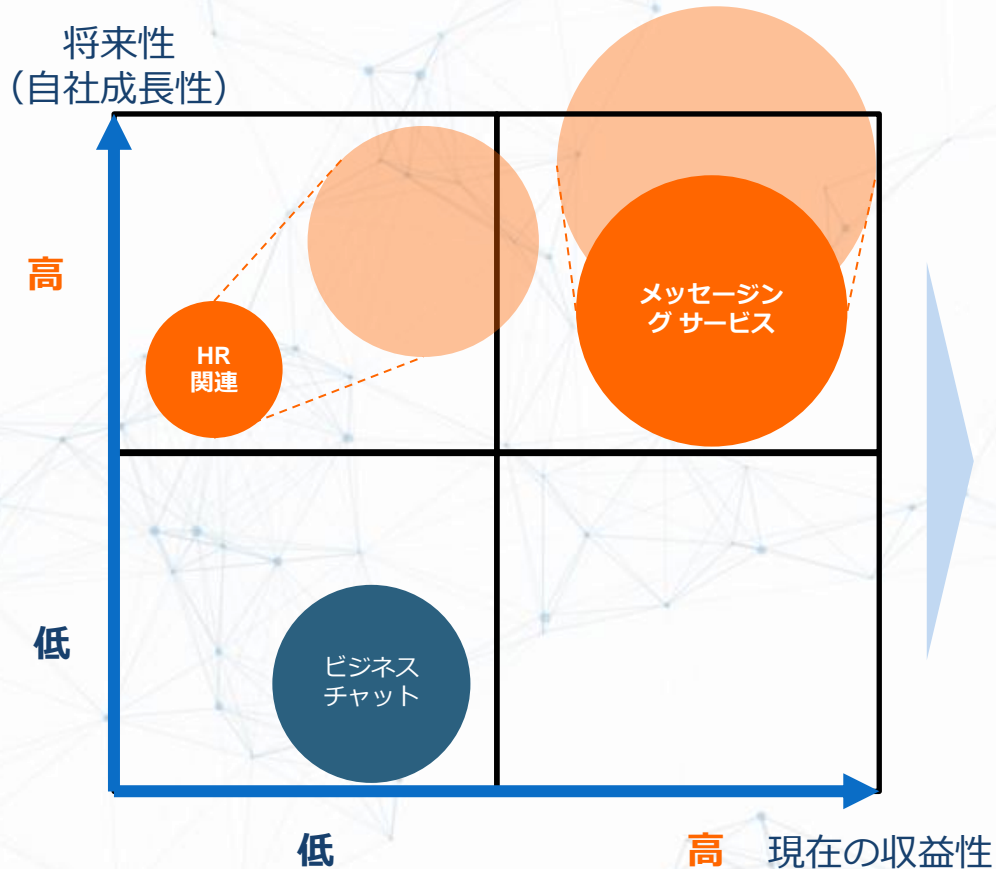
①簡易新設分割

(2021/6/1付)

ビジネスチャットサービス

事業譲渡の目的

経営資源の選択と集中により、成長事業へのドライブ加速



	自社メリット	自社デメリット
メッセージング	<ul style="list-style-type: none">・高い市場成長性・市場でのポジショニングの確率と高いシェア	<ul style="list-style-type: none">・市場プレイヤーの増加
HR関連	<ul style="list-style-type: none">・極めて高い市場成長性・相対的安定シェア保持企業の不在	<ul style="list-style-type: none">・同一市場でのポジショニングの未確立
ビジネスチャット	<ul style="list-style-type: none">・高い市場成長率	<ul style="list-style-type: none">・成長前に事業の成熟化・Microsoft、Google、Slackなどメガクラウドベンダー等による高シェア率

理念のもと、企業のさらなる業務効率化と、ヒトの働き方の多様化を強力に支援し、『AIでコミュニケーションの次元を高める会社』として企業革新を牽引する

AI CROSS

Smart AI Engagement事業

メッセージングサービス

業務効率化と新たな価値提供

企業とユーザーの間に新しいコミュニケーションの形を創造する



HR関連サービス

ヒトの働き方の多様化

企業と従業員の間に最適な関係性・コミュニケーションを創造する

中期事業戦略について

AI CROSSが目指す世界の実現に向けて



メッセージングサービス戦略について

SMS関連領域シェアNo.1のため、SMS単体サービス提供から、SMSの価値を拡張する『スマートメッセージングサービス』へシフト

2021

スマートメッセージングサービス
実現のための配信基盤整備開始



2023年

スマートメッセージングサービスによる
企業およびその先のユーザーへの価値創造へ



働く上で常に課題となる「こころと仕事の機微情報」をITとAIにより可視化・個人最適化することで、日本社会の働き方の多様化を促進

2021

AIエンジンを活用可能な
HR関連 新規サービスの
企画・検討・創出を実践

HR関連

2023年

ITとAIによるヒトの心の状況やモチベーションを可視化し、
個人ごとに最適な働く環境を提供

企業



上司・チーム



個人の適正診断・分析、
業務フォローまで
必要なサービスを接続



従業員



面接者

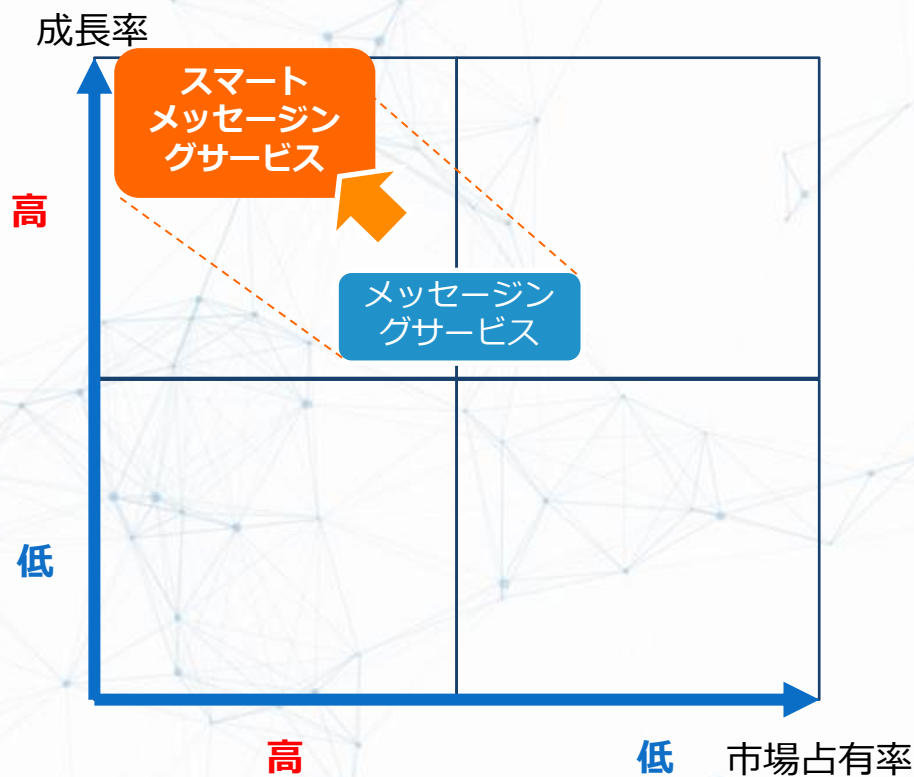


M&A戦略について

AI CROSSが目指す世界の実現に向けて



メッセージングサービス領域のシェア No.1および
スマートメッセージングサービスの世界観の実現を軸に積極的に推進



スマートメッセージングサービス
〈SMS × 企業・ユーザーへの高付加価値〉

成長加速・シェアNo.1の実現

M & A の 目的

- ▶ スマートメッセージングサービス構想のための技術力獲得
- ▶ 関連領域での顧客シェアの獲得
- ▶ 注力業界のデータ獲得および分析

FY2021 注力施策について

AI CROSSが目指す世界の実現に向けて



企業革新を牽引する『AIでコミュニケーションの次元を高める会社』としての役割のため、メッセージング領域の拡充・強化およびHR関連のサービス創出と拡大を実現

Smart AI Engagement事業

メッセージングサービス

基盤強化と拡充

①代理店販路の強化

▶ 代理店売上比率目標：35%⇒53%

②特定業界・アカウントへの訴求

▶ ニーズの深堀及びSmart Messaging Serviceにつなげるためのデータの獲得

③データ分析基盤新プラットフォームの開発

▶ Smart Messaging Serviceへの移行を見越したシステムの強化

④M&A

HR関連サービス

創出

⑤HR関連クラウドサービスのリリースを予定

⑥新規サービスのリリースを検討

事業に込める想い

AI CROSSが目指す世界の実現に向けて



企業も、そこで働くヒトも、もっとスマートにしたい。

代表 原田の起業 原体験

▶ アメリカでの子育てと仕事の両立

テクノロジーによって、仕事／プライベート両立の実現性を体感

▶ 日本に帰国後に感じた子育てのしにくさで 社会の多様化・効率化の必要性を強く意識

当初の日本は、まだ画一的な社会で、働き方の多様化が無い状態

▶ 従業員が最高のパフォーマンスを出せる 環境づくりが企業の生産性向上につながる

日本がより良い社会に、そして働くヒトがよりスマートになれるサービスを強く意識



Smart Work, Smart Life

テクノロジーでビジネススタイルをスマートに

